「メビウスの環（わ）」融合企業体。

1865年、ドイツの天文学者・数学者のメビウスは2面性のある帯をひねることによってできる表裏がない立体を発見しました。あの有名な、“メビウスの環”です。

それは「技術情報商社」であり「開発提案型メーカー」でもある私たちのような立体。私たち八木熊はまさしく“メビウスの環”のごとく、2面性を持っていながら表裏一体になって機能している事業形態なのです。

そしてそれは絶えまなく動きつづける無限大の力をも秘めています。“メビウスの環”の存在のように。

株式会社八木熊